



## 配偶者やパートナー等からの暴力(DV)をなくすために

ガイドブック&リーフレットができました。

県ではDVを防止し被害者を支援するために広く県民の方々向けにリーフレットを、被害者及びその支援に係わる方々を対象にガイドブックを作成しました。

DVの実態や特徴 支援のための制度を掲載しています。

[お問い合わせ] 鹿児島県青少年男女共同参画課(099-286-2563)



### 図書情報

「少子化」は産まない女性の問題? 「少子化」について考える図書をご紹介します。

#### 『企業と育児をつなぐ次世代育成支援対策マニュアル 育児出版社からの提案』



大日向雅美 監修  
赤ちゃんとママ社 2004年

子育て社会の再構築をめざす育児出版社からの提案書。男女共同参画なくして21世紀の企業経営はない。育児を知らずに次世代育成の行動計画はないとして企業と従業員のために実効ある行動計画の具体策と支援メニューを紹介。

経営戦略としての「ファミリー・フレンドリー」次世代育成支援対策推進法などを解説する。

#### 『少子化社会白書』平成16年版



内閣府 編  
ぎょうせい 2004年

少子化社会対策基本法に基づく初の少子化社会に関する年次報告書。第1部で少子化の現状 これまでの人口変化の動向 少子化の原因とその背景 少子化が経済社会に及ぼす影響等について分析するとともに 第2部では「次世代育成支援に関する当面の取組方針」の項目に従いながら少子化社会対策の具体的実施状況について解説する。

上記の図書を含め 情報提供交流サロンの図書は貸出を行っています。[貸出冊数]一人につき5冊まで [期間]14日以内

### Access Map

#### ●交通案内

##### 【JR】

鹿児島駅から徒歩……約10分  
鹿児島中央駅から……約15分  
市電・バス利用

##### 【市電・バス利用】

鹿児島市役所前下車徒歩……約5分  
水族館口下車徒歩……約5分

##### 【駐車場】

約530台収容  
200円/1時間  
(センター利用者は2時間まで無料)



### 編集後記

平成15年4月に「男女共同参画センター」がオープンし早3年目を迎えようとしています。これまで各種の講演会 講座や相談事業などを通して多くの皆様にセンターを御利用いただきました。これからも県民の皆様方との協働を図りながら「男女共同参画社会の実現に向けた総合的な活動拠点」として 県民の皆様のお役に立てるような様々な事業に取り組んで参りたいと考えておりますので 御支援・御指導方よろしくお願致します。「センターだより」への皆様のご意見感想をお待ちしています。

[表紙写真]大きく枝を広げるブナの大木

[編集・発行]  
鹿児島県男女共同参画センター  
(かごしま県民交流センター内)

〒892-0816 鹿児島市山下町14-50

TEL 099-221-6603

FAX 099-221-6640

E-mail harmony@kagoshima-pac.jp

URL http://www.kagoshima-pac.jp



鹿児島県

# 男女共同参画センターだより

2005.4  
Vol.4

### 16年度の事業から

女性に対する暴力の問題に関する講演会・シンポジウム

### 平成17年度事業計画

### インフォメーション

男女共同参画フォーラム  
男女共同参画公開講座  
男女共同参画基礎講座

### 相談室から

相談室企画講座「夫婦をめぐる法律知識」

### 図書情報

企業と育児をつなぐ次世代育成支援  
対策マニュアル—育児出版社からの提案—  
少子化社会白書 平成16年版

# 女性に対する暴力の問題に関する講演会・シンポジウム 『DVを許さない社会づくりのために』 ～『夫婦の問題』から『社会の問題』として～

## 基調講演 武井 美智子さん

武井内科クリニック院長  
NPO法人こころのサポート アミ理事長



平成16年11月20日 かごしま県民交流センター中ホールにおいて「女性に対する暴力の問題に関する講演会・シンポジウム」を開催しました。県民の皆さん 民生・児童委員の方々やDV被害者の支援に関わる方等約300人が参加してDVの実態や被害者支援のための制度について学び 今後の課題について考えました。

基調講演やシンポジウムの概要をご紹介します。

### ドメスティック・バイオレンス (DV)って何?

DVは「ドメスティック・バイオレンス」と言い 夫婦や恋人などの親密な男女間で生じる暴力のことです。総理府(内閣府)の調査では 我が国では20人に1人が命の危険を感じるほどの暴力を夫から受けているという結果があります。

### DVの種類

DVの種類は大きく分けると「身体的暴力」「精神的暴力」「経済的暴力」「性的暴力」と4つあります。身体的暴力の中には「殴る 蹴る 首をしめる 髪の毛を引っ張る 刃物をちらつかせる」というようなものがあります。次に精神的暴力ですが 種類がいろいろあって言葉や脅しによって威圧感や恐怖を与える言語的暴力が一番見受けられる暴力です。そのほかに無視する「死ぬぞ」と言って脅かす 子どもを虐待して母親が困るのを見て女性を操るといったこともあります。また 社会的に隔離するというのもあります。親に電話したり 親戚と会うことについても夫から干渉されるので だんだん周りの人と疎遠になっていく。近所づき合いもしなくなる。そうするといざ逃げたいと思っても まわりに友人や親しい人がいなくて なかなか助けを求めることができない状況になります。そして問題が大きくなればなる程 誰かに相談したり 関係の機関を訪ねたりすることが難しくなります。やはり相談機関のネットワークがしっかりしていて、一つの所に相談に行ったら ほかのところも手配よく援助の手が差し伸べてもらえる体制をつくらないと問題が大きい人ほど助けにくい状況が起きてきます。

経済的暴力の例では 金銭管理を全部夫が握って 生活に必要なお金は土下座をして頼まないと渡さないといったことが起きたりします。

性的暴力では 望まない性行為を強要されたり 妊娠出産の決定権が女性の側になくて男性の思いのままに強いられるということがあります。

### DVの起こる背景

1つ目に自分のストレスや怒りのはけ口ということが言われます。自分よりも立場の弱い者を支配して自分の弱さを隠すということです。2つ目は加害者がジェンダー(社会的・文化的につくられた性別)に縛られた生き方を変えることができず、そのことからくるストレスで暴力をふるうということが言われています。男性は小さいときから力が強くなくても男らしさを要求される。ジェンダーに縛られた育ち方をすると自分のありのままと違う生き方を強いられます。そうすると男性にとっても非常にストレスです。「妻は夫の所有物」「男らしさ=暴力」という社会意識や家庭教育が影響しているということです。

3つ目は暴力の世代間連鎖ということです。加害者自身が暴力を受けて育ったり 父親が母親に暴力をふるうのを見て育つと 暴力をふるうことで人をコントロールすることを学習してしまうこともあります。

4つ目は加害者側の特徴と心理的側面です。公の場と家庭内で行動が非常に違うケースが多い。社会的な地位も高く 人格者と思われている人が 家ではまったく違う。まさかと思うような人が加害者だったりする場合も多いのです。

### なぜ暴力から逃げないのか?

経済的に自立するのが困難ということや 恐怖によるマインドコントロールによるということもあります。被害者は 何度も暴力を受けることにより 死の恐怖や暴力の恐怖を感じ 相手の思うようにしないとまた 暴力をふるわれるので相手の言うようにしようとなります。そして、だんだん自分で考えようとしなくなります。それがマインドコントロールされるということです。何度も暴力をふるわれ希望を絶たれてくると「学習性無力感」というのが出てきます。学習性無力感のある人に相談機関や支援の機関を教えても 自分からは動けません。手を引いて一緒に動いてくれる人が必要なのです。公的な機関でもそのことを頭に置いて対応すると DV被害者に対してあたたかい対応ができるようになりますと期待しています。

それ以外には 被害者が逃げても連れ戻される。何度も連れ戻されると逃げても無駄だと思ようになります。また 世間体を気にしたり 子どもの問題があって離婚をためらうケースもあります。恋人間の場合は 親との関係がうまくいってなくて 親元に帰れないというケースもあります。

### DVによる身体的・精神的症状

DVの精神的症状では うつとPTSD(心的外傷後ストレス障害)と恐怖が主です。うつの状態では物事を自分

で決めることができないのです。うつを治してから今後のことを決断するのが望ましいので、その間は まわりのサポートが必要なのです。

### DV被害者への支援

DV被害者に対する経済面 子育てに関する支援が必要となってきます。

### もしあなたが暴力を受けたら

暴力を受けていることを第三者に伝える 相談できる相手を探すことが必要です。それから警察や婦人相談所、男女共同参画センターなどの公的機関や私的な機関を利用し DVについての情報を得ることが大事。今危機的な状況になくとも 支援の方法などを知っておくことが必要です。

### 二次被害を起こさないために

サポートしたり相談を受ける人は 二次被害を起こさないことが大事です。「それくらい我慢しなさい」「私たちがそんな目にあってきたのよ」というような言葉は絶対に使わないことです。また 被害者の支援においては、相談を聞いて 相談機関につなぐなど 必要な援助を受けやすくしてあげることが一番大切なことです。

講演の概要については 男女共同参画センターでまとめたものです。

## シンポジウム

コーディネーター

たもつゆかりさん(オフィスピュア代表)

パネリスト

武井美智子さん(基調講演講師)

丸尾 直樹さん(母子生活支援施設千草寮寮長)

岩元 修一さん(県警察本部生活安全企画課長)

堀之内保隆さん(県青少年男女共同参画課長)

基調講演に引き続き行われたシンポジウムでは 人権に関わる早急な取り組みが求められているDVの問題について 母子生活支援施設や行政 警察が関わったDV被害の現状・実態について報告がありました。被害者が亡くなった事件など被害の深刻な状況を踏まえて DV防止のために取り組むべき今後の課題について各パネリストから提言がなされました。

千草寮の丸尾寮長さんからは 被害者が受けた二次被害の例から 支援をする側が留意しなければならないことについても具体的な提言がありました。



また 県の堀之内課長から 改正DV防止法について 加害者から逃れるための裁判所の保護命令等の制度や相談機関についての説明があり また 県警本部の岩元課長から 相談者の意思を尊重し被害を防止する上で障害となる課題が挙げられ パネリスト全員で被害者の生活支援のために必要な制度や関係機関のネットワークの重要性が話し合われました。

# 平成17年度年間事業計画

| 事業名          |                 | 回数等                                     | 4月         | 5月           | 6月 | 7月          | 8月 | 9月 | 10月 | 11月                  | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|--------------|-----------------|---|------------|--------------|----|-------------|----|----|-----|----------------------|-----|----|----|----|
| 交流促進事業       | 男女共同参画フォーラム     |   |            |              |    | 男女共同参画フォーラム |    |    |     |                      |     |    |    |    |
| 学習・研修事業      | 男女共同参画セミナー      | 男女共同参画公開講座                              |            | 男女共同参画公開講座 ● |    |             |    |    |     | 女性に対する暴力の問題に関する講演会 ● |     |    |    |    |
|              |                 | 男女共同参画推進のための人材養成講座                      | 4回(8講座)    |              | ●  | ●           | ●  | ●  |     |                      |     |    |    |    |
|              |                 | 地域参画支援セミナー                              | 5回(10講座)   |              |    |             |    |    |     |                      | ●   | ●  | ●  | ●  |
|              |                 | 女と男の生き方講座                               | 2回(4講座)    |              |    |             |    |    |     |                      | ●   | ●  |    |    |
|              |                 | 男の料理教室                                  | 2回         |              |    |             |    |    |     |                      |     |    | ●  | ●  |
|              |                 | 職場・学校における男女共同参画お届けセミナー                  |            |              |    |             | ●  | ●  | ●   | ●                    |     |    |    |    |
|              |                 | 就業支援のための講座(技能アップセミナー)パソコン(かごしま県民交流センター) | 3回(1回21日間) |              | ●  | ●           | ●  | ●  | ●   | ●                    |     |    |    | ●  |
| 男女共同参画推進地域講座 | 離島等             | 3回                                      |            |              | ●  | ●           | ●  | ●  | ●   | ●                    | ●   | ●  | ●  |    |
| 相談事業         | 一般相談(電話相談・面接相談) | 随時                                      | ●          | ●            | ●  | ●           | ●  | ●  | ●   | ●                    | ●   | ●  | ●  | ●  |
|              | 専門相談(法律)        | 月2回                                     | ●          | ●            | ●  | ●           | ●  | ●  | ●   | ●                    | ●   | ●  | ●  | ●  |
|              | 専門相談(心療内科・心理)   | 各月1回                                    | ●          | ●            | ●  | ●           | ●  | ●  | ●   | ●                    | ●   | ●  | ●  | ●  |
|              | グループ相談          | 5回                                      |            |              |    |             |    | ●  | ●   | ●                    | ●   | ●  | ●  |    |
| 情報提供事業       | 情報啓発誌発行         | 3回                                      |            | ●            | ●  | ●           | ●  | ●  | ●   |                      |     | ●  | ●  |    |
|              | 情報収集提供事業        | 随時                                      | ●          | ●            | ●  | ●           | ●  | ●  | ●   | ●                    | ●   | ●  | ●  |    |

男女共同参画センターでは、様々な講座を開催しています。

## 好評 男の料理教室

[講師] 外西壽鶴子さん



料理は初めてという方もかき玉汁やサバのみそ煮に挑戦。  
2回目はさけずしを作り 家族や友人を招いて一緒に食事を楽しみました。

### 男女共同参画フォーラム

7月23日～7月31日  
男女共同参画社会づくりに対する県民意識の高揚を図るために 県の男女共同参画週間にちなみ基調講演や活動グループが企画 運営するワークショップ等を開催します。

### 男女共同参画公開講座

5月21日  
幅広い県民の皆さんに参加していただき 男女共同参画の意義や必要性について学んでいただく講座を開催します。

### 女性に対する暴力の問題に関する講演会

11月19日  
「女性に対する暴力をなくす運動」の一環として DVの防止と人権意識を高めるための講演会等を開催します。

### 男女共同参画基礎講座

5月～8月  
ジェンダーに対する敏感な視点を養い 男女共同参画の推進役となる人材を育成するための講座(4回)を開催します。

### 地域参画支援セミナー

11月～2月  
男女共同参画の視点を持って地域づくりに積極的に関わるリーダーを養成するための講座(5回)を開催します。

### 女と男の生き方講座

11月～12月  
ジェンダーに起因する生きにくさに「気づき」自分らしい生き方を考えるための講座を開催します。

### 男の料理教室

1月～2月  
男性を対象に 料理の基礎を学び 生活技術を身につけるための講座を開催します。

### 職場・学校等へのお届けセミナー

企業の研修会や学校に出向いて 男女共同参画に関する講座を開催します。

### 技能アップセミナー

5月, 9月, 1月  
育児や介護等により離職し 再就職を希望する方等を対象に 就業に必要な知識や技能が習得できるパソコンのセミナーを開催します。

### 男女共同参画推進地域講座

センターから遠隔にある離島等の地域での学習・研修の機会を提供するため 3回程度の講座を開催します。

### 相談事業

家庭 職場 地域等において性別に起因する悩みや問題を抱える方々を支援するため 専任の女性相談員が相談に応じます。  
電話相談 面接相談 専門相談(法律 心療内科 心理), グループ相談

### 情報提供事業

国や各県の情報 県内市町村の取組状況など男女共同参画に関する幅広い情報の収集 提供を行います。  
情報啓発誌発行 ビデオ・図書の閲覧や貸出など

## 地域参画支援セミナー (実践講座)

～私たちの地域づくり事業～

[講師] たもつゆかりさん・武隈晃さん



地域の生活課題を解決するための地域づくり事業計画を策定。  
受講者が各自自分の住む地域を見つめ、その課題を把握し 解決のための方策を検討しながら計画を作り上げました。

これから開催される講座をご紹介します。あなたの参加をお待ちしています。

一緒にフォーラムの企画・運営をやってみませんか。

鹿児島県男女共同参画センターでは 県の条例に定められている「男女共同参画週間」にちなみ、「男女共同参画フォーラム」(7月23日～31日)を開催します。

フォーラムでは、すべての人々がその人権を尊重され、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会について県民の皆さんに理解していただくため 期間中に基調講演 県民による自主企画や自主活動グループによるワークショップなどを行います。

皆さんの活動を発表し ネットワークを広げませんか。

「男女共同参画フォーラム」で男女共同参画をテーマとした自主企画、ワークショップや調査・研究の展示を行う団体等を募集します。

【募集団体】

| 募集項目            | 内容           | 日程              |
|-----------------|--------------|-----------------|
| 自主企画 (1団体)      | 講演会や劇などの催し   | 7月24日(日)        |
| ワークショップ (6団体)   | 体験・参加型の講座    | 7月24日(日)        |
| 調査・研究等の展示 (6団体) | 研究成果・活動の様子など | 7月23日(土)～31日(日) |

【応募方法】「男女共同参画フォーラム企画書」の様式に自主企画、ワークショップの運営方法、調査・研究内容などの必要事項を記載して 郵送又はファックス、メールにてご応募ください。

企画書については 男女共同参画センターにお問い合わせください。

【応募締切】平成17年4月30日(土)

基調講演とパネルトークのお知らせ

フォーラム初日の7月23日(土)13:30～山田昌弘さん(東京学芸大学教育学部教授)による「家族」をテーマにした基調講演とパネルトークを予定しています。

男女共同参画公開講座

託児

「男女共同参画の時代～仕事と家庭の良好な関係～」と題して 鹿嶋敬さん(日本経済新聞社編集局編集委員。4月1日から実践女子大学人間社会学部教授)による講演会を開催します。

【日時】5月21日(土) 13:30開演  
【会場】かごしま県民交流センター中ホール  
【定員】300名  
【参加費】無料(入場券が必要)  
【申込期限】5月14日(土)

男女共同参画基礎講座 4回連続

託児

男女共同参画の推進に必要な基礎知識と手法について体系的に学習する講座です。今回は新たにファシリテーターに必要な知識も学びます。

\*ファシリテーター:会議や研修において協働的・創造的な議論や話し合いの過程を設計する補佐役・まとめ役

【日時】5月28日(土) 6月18日(土)  
7月9日(土) 8月6日(土)  
いずれも13:15～16:45  
【テーマ】ジェンダー概論 女性と人権 地域づくりと男女共同参画など  
【講師】たもつゆかりさん(オフィスピュア代表)  
【会場】かごしま県民交流センター研修室  
【定員】40名(原則として連続受講が可能な方)  
【参加費】無料 【申込期限】5月20日(金)

講座の申込方法

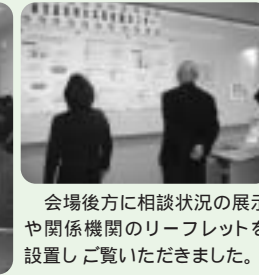
ハガキがファックス 電話またはEメールに次の事項を記入してお申し込みください。

氏名 年齢 郵便番号・住所 電話番号

相談室から

相談室企画講座 「夫婦をめぐる法律知識」

【講師】笹川理子さん



会場後方に相談状況の展示や関係機関のリーフレットを設置しご覧いただきました。

相談室では2年間ご相談を受け 相談者自らが問題を解決できる力を獲得することが必要であると考えました。そこで、相談から見てきた問題について各分野の専門家を招き 話をさせていただく「相談室企画講座」を計画しました。

第1回目となる今回は 最も多く相談が寄せられている「夫婦の問題」その中でも「離婚」など夫婦をめぐる法律の知識について 相談室スタート時から専門相談員を務めていただいている笹川理子弁護士にお話しいただきました。

当日は 定員の3倍を超える100名以上からお申し込みがあ

初めての試みとして「相談室企画講座」を開催しました。

り多くの方にご参加いただけるように急きょ会場を変更して開催しましたが 会場はほぼ満席の状態でご来場された皆様の高さを感じました。

講座では離婚の方法や慰謝料 財産分与 親権 養育費などについて 具体的な例を交えながらお話しいただき 参加された皆様も熱心に聞き入っておられました。講話終了後には20を超えるご質問をいただき 講師には全質問に丁寧に回答していただきました。

これからも皆様の声をもとにして いろいろなテーマで開催していきたいと考えております。

相談室ミニPR

【心理相談】

男性からの相談も増えてきていることから、男性専門相談員による相談日(奇数月の第2土曜日)を設けました。面接相談を希望される男性はこの相談日をご利用ください。

【グループ相談】(年度後半 5回)

同じ悩みや経験を持つ方々が語り合いながら 自ら問題を解決する力をつけて 自信を取り戻していただくグループ相談を行います。

相談専用電話

099-221-6630・6631

ひとりで悩まずに、相談してみませんか。

電話相談

相談室専用電話にお電話ください。

面接相談

(原則として予約制です。)

相談員が個別にお話をお聴きし 解決のためのお手伝いをします。

受付時間

相談日 火曜日～日曜日

時間 9:00～17:00

\*火曜日(休館日の翌日)は20:00まで

休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日の火曜日)、土・日・祝日はオープンしています。

年末年始(12月29日～1月3日)

相談室では、専任の女性相談員が、あなたとともに考え、あなた自身の力で問題解決へ向かうお手伝いをします。

専門相談 (事前に相談 予約が必要です。)

各分野の専門家が面接相談によりアドバイスします。

法律相談 月2回

心と体の健康相談

心療内科/月1回 心理/月1回

講座の申込み・お問い合わせは

鹿児島県男女共同参画センター

TEL.099-221-6603 FAX.099-221-6640  
E-mail:harmony@kagoshima-pac.jp

講座開催中、託児を行うものについては、**託児**マークがついています。託児希望の方は、各講座の開催日の1週間前までに「託児希望」と明記し、お子様の名前、年齢、性別をご記入のうえお申し込みください。託児の対象は、6か月から小学校低学年までとなります。

4月▶7月のスケジュール

専門相談 法律★ 心療内科◆ 心理♥

4月 April

| SUN | MON    | TUE  | WED                  | THU                  | FRI      | SAT |
|-----|--------|------|----------------------|----------------------|----------|-----|
|     |        |      |                      |                      | 1        | 2   |
| 3   | 4 休館日  | 5 ★  | 6                    | 7                    | 8        | 9   |
| 10  | 11 休館日 | 12   | 13 ♥                 | 14                   | 15       | 16  |
| 17  | 18 休館日 | 19 ★ | 20 技能アップセミナー(パソコン)受付 | 21 技能アップセミナー(パソコン)受付 | 22       | 23  |
| 24  | 25 休館日 | 26   | 27                   | 28                   | 29 みどりの日 | 30  |

5月 May

| SUN | MON    | TUE     | WED                       | THU     | FRI | SAT           |
|-----|--------|---------|---------------------------|---------|-----|---------------|
| 1   | 2 休館日  | 3 憲法記念日 | 4 国民の休日                   | 5 こどもの日 | 6   | 7             |
| 8   | 9 休館日  | 10 ★    | 11 技能アップセミナー(パソコン)～6/15まで | 12      | 13  | 14 ♥          |
| 15  | 16 休館日 | 17      | 18                        | 19 ◆    | 20  | 21 男女共同参画公開講座 |
| 22  | 23 休館日 | 24 ★    | 25                        | 26      | 27  | 28 男女共同参画基礎講座 |
| 29  | 30 休館日 | 31      |                           |         |     |               |

6月 June

| SUN | MON    | TUE  | WED | THU  | FRI | SAT           |
|-----|--------|------|-----|------|-----|---------------|
|     |        |      | 1   | 2    | 3   | 4             |
| 5   | 6 休館日  | 7 ★  | 8 ♥ | 9    | 10  | 11            |
| 12  | 13 休館日 | 14   | 15  | 16 ◆ | 17  | 18 男女共同参画基礎講座 |
| 19  | 20 休館日 | 21 ★ | 22  | 23   | 24  | 25            |
| 26  | 27 休館日 | 28   | 29  | 30   |     |               |

専門相談 法律★ 心療内科◆ 心理♥

7月 July

| SUN              | MON    | TUE    | WED  | THU  | FRI | SAT                       |
|------------------|--------|--------|------|------|-----|---------------------------|
|                  |        |        |      |      | 1   | 2                         |
| 3                | 4 休館日  | 5 ★    | 6    | 7    | 8   | 9 ♥ 男女共同参画基礎講座            |
| 10               | 11 休館日 | 12     | 13   | 14   | 15  | 16                        |
| 17               | 18 海の日 | 19 休館日 | 20 ★ | 21 ◆ | 22  | 23 男女共同参画フォーラム(～7/31)基調講演 |
| 24 (自主企画)ワークショップ | 25 休館日 | 26     | 27   | 28   | 29  | 30                        |
| 31               |        |        |      |      |     |                           |